

福井県 高校入試情報

令和7年度福井県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

○大問は全部で8問で、物理・化学・地学・生物から2問ずつバランスよく出題されている。

●出題傾向について

○どの問題も、実験・観察を中心とした基礎的な事項が問われているが、思考力を要求される問題もみられる。
○計算問題も毎年必ず出題されている。

★福井県の入試は、『理科の新研究』でバッチリ！

■ 計算問題の出題

・計算問題が比較的多く出題されている。基本公式をしっかりとっておく必要がある。

新研究で対策！

- 「即効チェック4 重要計算32」(p.172～173)と「入試実戦講座2 公式・計算問題」(p.180～181)で、重要な公式や法則を用いた計算問題の練習ができます。
- 「即効チェック5 グラフ10」(p.174～175)と「入試実戦講座3 グラフ問題」(p.182～183)で、グラフを用いた計算問題に取り組みます。

■ 実験・観察の基礎を問う出題

・実験・観察の問題が中心で、実験・観察に関する重要事項を確実に定着させておく必要がある。

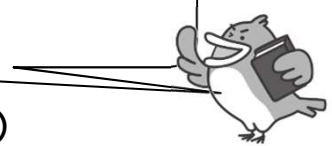
新研究で対策！

- 各単元の解説ページ「実験（観察）」で、操作の方法や結果などのポイントをわかりやすくまとめています。A問題で確認・練習することができます。
- 「特集 観察の基本操作」(p.12～13)「特集 実験の基本操作」(p.26～27)「即効チェック1 試薬・指示薬・基本操作20」(p.166～167)で、実験・観察時の注意事項を特集しています。

★新研究で出題した福井県の入試問題(令和7年度)

◆p.87 大問2「血液の循環」

令和7年度福井県入試では、
計算問題が出題されました。
重要な公式をおさえておきましょう。



★福井県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	1年内容				
出題内容別の傾向	植物のなかま	▲	●		
	動物のなかま	●		●	
	物質の区別, 気体の性質	▲		▲	
	水溶液の性質	▲	●		▲
	物質の状態変化				
	光の性質			●	
	音の性質/力のはたらき				▲
	火山と地震	▲	●		
	地層と過去のようす	●		●	●
	物質の分解, 原子・分子			▲	
	物質の化学変化～酸化・還元, 化学変化と熱～		▲	▲	●
	化学変化と物質の質量	▲	●	▲	●
	生物と細胞/光合成と呼吸			●	
	根・茎・葉のつくりとはたらき/行動のしくみ				
	消化と吸収				
	呼吸・血液の循環・排出のしくみ		●		●
	気象観測と空気中の水蒸気			▲	
	天気の変化			●	
	電流の性質	▲			●
	電流のはたらき	●	●		
出題内容別の傾向	3年内容				
	水溶液とイオン, 電池とイオン	●			▲
	酸・アルカリとイオン			●	
	生物の成長とふえ方	●	▲	●	●
	力と運動	●		●	●
	仕事とエネルギー		●		
	いろいろなエネルギー				
	天体の動きと地球の自転・公転				
	太陽系と惑星	●	●		●
	自然界のつり合い				
出題形式別の傾向	科学技術と人間/自然と人間				
	大問数	8	8	8	8
	小問数	42	43	42	42
	記号解答	21	22	17	18
	短文記述	6	5	8	5
	計算問題	5	9	3	10
	図・グラフ, モデル	0	0	1	1

●…大問の主テーマとして出題された単元。 ▲…大問に1～2問程度出題された単元。